

令和6年度6月教育委員会 会議録

開催日時		令和6年6月25日（火） 13:30～16:00
開催場所		早島町立早島中学校
出席者	委員	白神敬祐教育長、栗坂祐子委員、市橋晃委員、岡本善弘委員、加藤和子委員
	事務局	吉見一成学校教育課長、芝原孝典生涯学習課長、藤井夏樹主任
会議次第		1 開会 教育長あいさつ 2 協議 （1）早島中学校授業参観について （2）6月議会報告について （3）備中はやしま夏まつり・スポーツフェスタ in はやしまについて （4）その他 3 連絡 4 閉会
会議資料		
傍聴者		なし
会議録作成者		貝原丈雄

会議内容

1 開会 （1）早島中学校授業参観について 白神教育長：授業をひと通り参観して頂きました。ご意見やご感想などお願いします。 加藤委員：先生と生徒の関係が近く感じる。言葉のやり取りをしたり、親しい感じで、これならわからなかったら、すぐ聞いたりするのが可能なんだろうなと感じました。大人しくてゆっくりして、生徒さんたち挨拶もして、いい環境で生活したら落ち着くんだなと思いました。良い刺激を頂きました。ありがとうございます。 市橋委員：中学校訪問参観は4回目ですが、過去になく一番落ち着いている印象がありました。1年A組に、ものすごく挨拶してくれる子がいました。他のクラスも、先生と生徒の一体感があり、授業もみんなで参加している感じがして良かったです。3年生の人数が多くて、後ろも通りにくく感じましたが、逆に1年生2年生は余裕があって、どのクラスもこのくらいで出来ればいいなと感じました。タブレット
--

トと教科書とノートと、それぞれ使い分けのメリットがあるんだなと。タブレットに直接書いている子もいて、後に残るのも良かったなと感じました。全体的に先生の声量が大きくて、聞こえやすく良かったです。

岡本委員：落ち着いて授業が出来ているのを感じました。今日などは、もしエアコンがないと非常に湿度が高くて、勉強どころではない環境ですが、きちんと整った中で、子ども達が授業を受けられるのが幸せなことだと感じました。一番驚いたのはタブレットで、子ども達が自由に使う時代になっているんだなと。技術の先生が言われていた「タブレットは文房具ですよ」の言葉が印象に残って、今や子ども達は、文房具の1つとしてタブレットを自由に操っている、そういう時代に入っているんだなと、つくづく感じました。その分先生方が、機器の使い方がすごく進歩しているんじゃないかとも感じました。効果的に使えるように先生方がリードしていければ、それぞれに良い効果が表れる強力な物を手に入れていると感じました。マスクは自由になってきているようでした。子ども達の筆箱を少し見ていましたが、ぬいぐるみのようなのとか、可愛いのを持っている。個性があつていいかなと思いました。先生方が授業を工夫されていて、短い時間で沢山のことを準備しながら授業に臨まれていることに敬意を表したいと思います。ありがとうございました。

栗坂委員：先生方の表情や声のトーンが、聞いていて心地良かったです。タブレットを効果的に使っていて、3年生の理科の実験の様子を写真または動画に撮って残しとくといいいよと言われていて、そういう使い方っていいなと思いました。自立応援室、こんな素晴らしい場所があつて、素敵なお先生もいて、子ども達も安心して心開くかなと思います。3年生の学年目標が「出る杭になれ」と書いてあつて、沢山の杭が出てくるのが楽しみです。気になったのが、プロジェクターのスクリーン画面が少し暗くて見えにくいかな。どのクラスも目当てがあつていいと思いました。文末が「～しよう、～なろう」で、2つの授業は「～できる」で、出来れば文末は、そういう意識で揃えるといいかなと思います。生徒に敬語を使われていた先生がいました。「～でございますので、選んでいただければ」など。先生と生徒の立場もあるので、そこまでの敬語は必要ないかなと思いました。生徒と先生方の関係が近いのはいいけど、なれ合いになるのではなく、良いラインがあるなと思い、見せて頂きました。

白神教育長：委員さんからご意見を頂きましたが、学校の方から何かあれば。

田野校長：3年生の学年目標「出る杭になれ」は1年生の時から3年目になりまして、子ども達にも浸透してきました。3年生が140人なので、もう1人来ると5クラスになった学年なので、パンパンです。1、2年生については、本当は3クラスでいけますが、弾力が出来て4クラスになっているので、より余裕がある。今は学校に来てもらうエネルギーを使う子はいなくて、今年度15人が不登校で、3

0 日以上の長期欠席が 40 人以上の割合なので、課題として残っています。タブレットの話しができましたが、タブレットを使って色々な事が出来るので、町にもフィルタリングを掛けて頂いていますが、学校としてはより上手に主体的にタブレットを使える子を増やしたいので、本年度、タブレット委員会を立ち上げて、子ども達にどう使うと良いか、禁止事項を増やすのではなく、より快適にみんなが使う為にはどうすればいいかの視点でしています。エアコンも全室ついて、寒い子はカーディガンを着て調整しています。

本郷教頭：どのクラスも落ち着いていて良かったなと思いましたが、先生が一方向的に喋る授業が多かったなと思いました。タブレットも上手に使っているけど、もっと個別最適化だとか、切磋琢磨していったらいいのではと思いました。

白神教育長：皆さんが言われなかったことで言うと、全ての先生ではないけど、黒板に手順を書いている先生が何名もおられた。それをする子供たちは、今日はどういう流れでやって、今どこにいて、これからこんなことが起こるんだと予測できる。UDとか、配慮が必要な子だけではなく、集中力とか役立って、たぶん前からしてきたことで、目当てやICTとかが徐々に広がってきて、校長先生も言われている複線化とかに向けて、全部の先生がなかなか辿り着けない部分を、リードしてくださる先生に習って、だんだんとそういった方向に向けて、校長先生や教頭先生が先生方をご指導していつているのかなと思いました。タブレットも、使い方が全て理想的というわけではないかもしれないけど、使ってみないと、今後テストとかするようになって、使い方がわからないのは困るので、使っていないといけないと思います。

教育委員さんからの言葉を、しっかり先生方に伝えて頂いて、先生方を元気にして頂ければありがたいなと思います。今日は参観させてくださり、ありがとうございました。

教育長あいさつ

白神教育長：これから大雨のシーズンを迎えます。体調管理の難しい時期なのかなと思います。梅雨が明けても、台風など大雨の可能性もありますので、平時にこそ万全な備えをしたいものだと思います。

昨年この時期に、岡山県庁や岡山市役所、倉敷にも、実際に不審物が置かれる事件がありました。今月10日に、爆破物を仕掛けたという不審なメールが、小・中学校とゆるびの舎にもありました。警察や県教委に届けたり、不審物を調査したり、下校時の見守りを実施しました。保護者の皆様には、その旨も連絡しています。本庁だけではなく、全国的にも色々な所に届いていて、実害はありませんでしたが、初期対応の大切さや最悪の事態を想定して対応する必要性を痛感しました。

6月定例会で、2つの議案が可決されました。

1つは「社会スポーツ施設等の指定管理者の指定」で、ファジアーノからの負担付寄附の議決を受けて、社会体育施設の指定管理に向け、ファジアーノと慎重な検討を行ってきたものが、この度議決されました。今後は、包括協定書の締結、調印式はプレスをする予定で、調整中ですが近々です。ご利用されている団体への説明会、利用料金の見直しを行うとかありますが、併せて、宮山グラウンドの芝生化とクラブハウスの建築等の工事などもはじまってきます。進捗状況につきましては、皆様方や議会の皆様にも説明していきたいと思っています。

2つめは「早島町町民総合会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」で、ゆるびの舎の、健康づくりセンター内の健康チェックルームの貸館業務を可能とするもので、今年の9月からの供用に向けて準備を進めていきます。

2 議事・報告案件

(2) 6月議会報告について

【資料説明】

白神教育長：内容などで気になる点はありませんか。

岡本委員：自転車ことは、日頃から気になっていましたが、若宮の真ん中の坂がとにかく長いので、すごいスピードで降りてきて危険です。中学生になっても、自転車の安全指導は必要だと思います。

白神教育長：議員さんも、見守りで立っていた時に、危ない場面を見られて質問されたので、時間に余裕をもってということも含めて、交通ルールの指導はしていきたい。1年位経てば子ども達も慣れてくるんでしょうけど、1年生のうちは大変なのかなと思います。

(3) 備中はやしま夏まつり・スポーツフェスタ in はやしまについて

【資料説明】

白神教育長：何か、ご意見ご感想などあればお願いします。

加藤委員：スポーツフェスタの課題はその通りで、自治会によって、役員は体育委員はならないと言います。早島全体の中から、色々なグループが出て来ていいですね。

芝原課長：各種目についての優勝は決めますけど、総合での優勝はありません。まずはやってみないとわかりませんのでやってみます。

岡本委員：夏まつりの花火大会はもう絶対に無理ですか。

芝原課長：今年はやりません。

吉見課長：去年は、本格的な花火師さんに頼む花火は出来ないなので、専門の業者さんに頼ん

で団子花火を300発一斉点火したんですが、飛び散った火花が近くの可燃物に引火して黒煙が上がり、それが隣接する民家にまとめてバツと入り、大変ご迷惑をお掛けしました。火の気を沢山扱う対策をするにはちょっと手がまわりきらないので、難しいのかなと思います。

白神教育長：安全安心に出来ないと、何かあった時のことを考えると、なかなか厳しいかな。

加藤委員：花火は大きな川の近くとかのイメージですよ。

白神教育長：だいたい水がある所でしますよね。

吉見課長：以前は下前潟で打ち上げましたが、その当時より宅地が増えて、火花が落ちてきた時にひよっとね。

芝原課長：J Rが通る時間は避けろとか、色々と制限がありました。打ち上げる周りは道が狭くて大渋滞になりました。今年は難しいという結論になっています。

（４）その他

白神教育長：今日の会議や、授業を見て頂きましたけど、何かご意見とかありましたら伺いたいします。

加藤委員：机上の話し合いだけではなくて、教育というのは、現場を見ていかないとけないと思いました。早島だから出来ることですよ。

白神教育長：10月に小学校、2月に幼稚園で、それぞれを1回は見て頂く計画をしていますので、子ども達の様子とか先生方の様子を見て頂いて、アドバイスを頂ければ大変ありがたいと思います。

3 連絡

吉見課長：次回の教育委員会は、7月23日（火）15時から、ゆるびの舎の集会室にお集まり下さい。

白神教育長：今回は、中学校教科書の選定がありますので、実際の教科書をご覧頂きながら、ご意見を頂けたらと思います。ありがとうございました。

4 閉会